

# お知らせとお願い

鹿児島市立病院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。  
本研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、本研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	高齢者の胃癌手術症例における術後合併症、予後の検討
実施予定期間	倫理審査委員会承認後 ～ 2025年3月31日
研究の対象	(対象期間・対象診療科・対象疾患) 2016年1月1日～2022年12月31日に、鹿児島市立病院 消化器外科に入院され、胃癌の診断で胃切除術を受けられた80歳以上（手術時）の方
使用する情報等	<b>患者基本情報</b> （年齢、性別、PS(Performance status、病期診断、診断日、ADL、既往歴など）、 <b>採血結果</b> （術前アルブミン値、術前総リンパ球数、術前PNI値など） <b>手術に関する情報</b> （手術日、手術時間、出血量、術式、リンパ節郭清個数）、 <b>化学療法</b> （有無、薬剤、施行期間）、 <b>術後合併症</b> （有無、発症日、内容）、 <b>病理結果再発日</b> 、 <b>再発形式</b> 、 <b>転帰</b> 等
研究の概要	高齢者胃癌患者において、胃切除術を行った症例の術前、術後の採血結果、手術時間、出血量などから、術後合併症の予測因子を明らかにすることを目的としています。また、術後合併症の発症が予後に与える影響についても検討します。 術後合併症の予測因子が明らかとなれば、手術適応の症例を選別することが可能となり、術後合併症のリスクが高い症例には、術前の治療介入を行い、リスクを軽減することも可能になると考えます。
倫理審査	鹿児島市立病院治験及び臨床研究審査委員会にて承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
個人情報の保護	収集する情報項目に氏名や住所は含まれません。研究対象者の識別は研究目的に特別に割り振られた研究番号を使って管理し、対応表を作成します。対応表が院外に出ることはありません。
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。
結果の公表	研究結果は国内外学会での発表及び論文として関係雑誌に投稿予定です。
知的財産権	本研究により得られる知的財産権は鹿児島市立病院に帰属します。
研究の資金源	本研究を実施するにあたり、資金提供は受けていません。
利益相反	特にありません。
お問い合わせ先・相談窓口	病院ホームページにおいて研究について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。 なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。 研究への使用の拒否の意思を表明されても、鹿児島市立病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。 <b>研究責任者</b> 氏名：前村 公成 所属：消化器外科 連絡先：鹿児島市立病院 〒890-8760 鹿児島市上荒田町37番1号 TEL：099-230-7000（代表） FAX：099-230-7111